



# 地域安全ニュース

令和6年2月号

みんなでつくろう安全安心のまち

～犯罪・交通事故のない社会の実現を～

令和5年中の奈良県内特殊詐欺『被害』の暫定

230件・約5億9,310万円

県警から、令和5年中の特殊詐欺被害の暫定値が発表されました。前年と比較すると、件数は24件増加し、被害額も約1億5,460万円増加しています。1件当たりの被害額は、平均すると約258万円と高額になっており、様々な手口で被害が発生しています。

犯罪の被害に遭わないよう、日頃から情報収集に努め、対策を講じておきましょう。

令和5年中の香芝市被害状況(県内被害23市町村)

被害件数：21件(23番中4番目に多い) 被害額：3,270万円(23番中4番目に多い)

県内の被害の多い手口

被害が多かったのは「キャッシュカード型」「架空料金請求詐欺」「還付金詐欺」でした。

手口を知っていることが被害防止につながります。



## キャッシュカード型(37%)

金融機関職員、警察官や病院職員等を名乗り「カードが古いので交換する」、「口座が不正利用されているので交換する」等と言ってキャッシュカードをだまし取ったり、すり替えたりする手口

## 架空料金請求詐欺(33%)

- ①「入居権が当選した」等と言った後、「名義貸しは犯罪。解決金が必要。」等と告げて、現金を送らせる手口
- ②NTT ファイナンス等の実在する企業を名乗り、「未納料金がある」等と言って指定した口座へお金を振り込ませる手口
- ③インターネット中に「ウイルス感染」等といった偽りの警告画面を表示させ、「サポート費用」等の名目で主に電子マネーを購入させ、金銭を騙し取る手口

## 還付金詐欺(22%)

市役所職員等を名乗り「介護保険の払戻しがある」等と言ってATMへ誘導し、手続きのためと操作方法を偽ってお金を振り込ませる手口

オレオレ詐欺(4%)・金融商品詐欺(3%)・融資保証金詐欺(1%)

被害者の特徴

- 被害者の8割が65歳以上
- 被害者の7割が女性



65歳以上の女性は特に注意が必要です。

被害に遭わないための対策



- 手口を知ることが被害予防の第一歩です。
- 犯人からの接触手段の7割が、固定電話への着信です。
- 固定電話対策を行い、犯人からの着信を受けないように対策をしましょう。

# 国際ロマンス詐欺・投資詐欺 県内被害件数及び被害額 (令和5年中・暫定値)

## 81件・約13億1,860万円

### 国際ロマンス詐欺



SNS等を通じて、外国人や海外居住者を名乗る者とメッセージのやり取りをする中で、恋愛感情や親近感を抱かされ、金銭を騙し取られる手口

### 投資詐欺



SNSやマッチングアプリで知り合った相手から投資名目等で金銭を騙し取られる手口

### 被害に遭わないための対策

- 【特徴】 ●犯人からの接触手段の7割が、SNS上の広告やダイレクトメッセージ  
●被害者の7割が65歳未満の方で、特に40代、50代の方が多い



#### 【対策】

- ◆LINE等のSNSでは、知らない人からメッセージが届かないように設定する。
- ◆SNSの広告で「投資をすれば儲かる」等の掲載があっても安易に信じない。
- ◆SNSで「投資」の話があれば詐欺を疑って警察に相談する。

STOP! 特殊詐欺



「あやしいな？」と思ったらご相談ください

消費者ホットライン  
(局番なしの3桁) 188

警察相談専用電話  
#9110

香芝市役所

香芝警察署

身近な家族・友人

# 香芝市生活安全推進協議会